

# 会津能楽堂 基本設計概要

敷地 : 福島県 会津若松市 城東町 14-52  
 用途 : 能楽研修施設  
 構造 : 木造 平屋建て  
 延床面積 : 約250㎡(7.6坪)

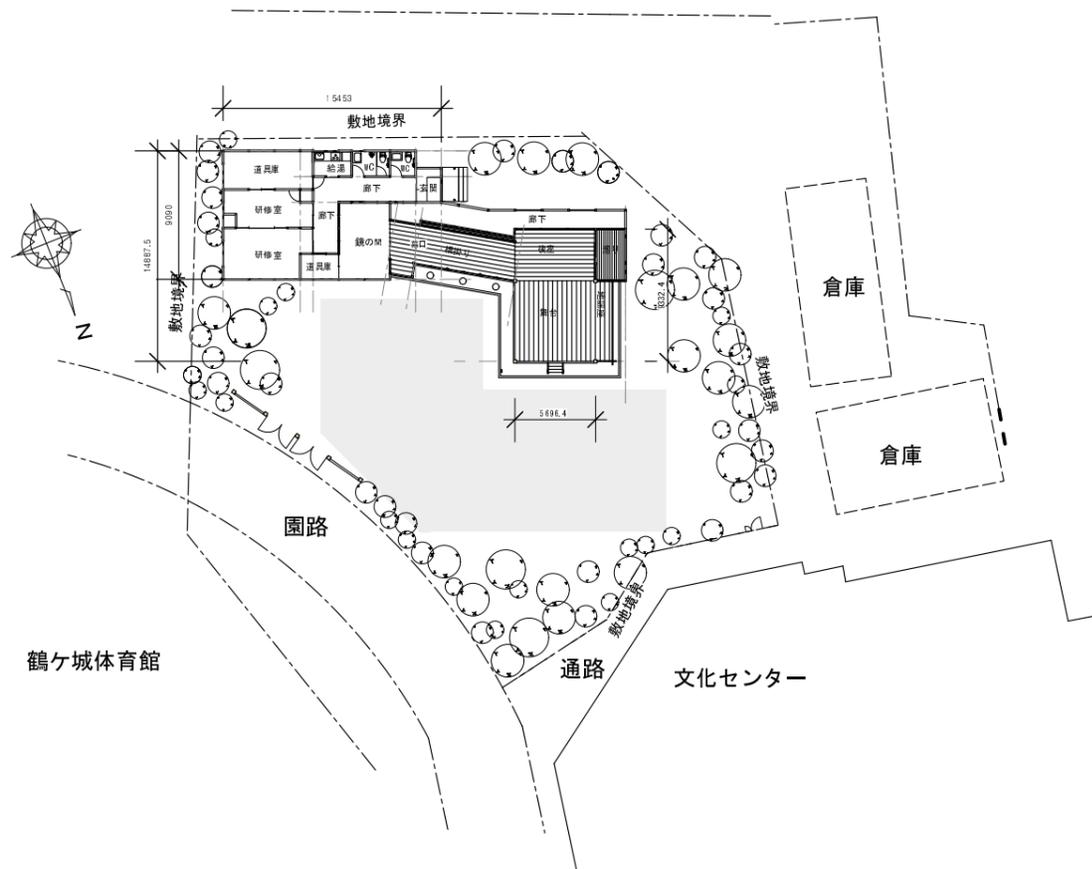


敷地位置図

## 配置計画

施設配置は以下の各条件を満足するものとして、敷地東南側に配置します。

1. 目付柱が東方向に配置できること。
2. 伝統的な舞台形・形式を損なわないこと。
3. 舞台前面の空地面積を十分確保できること。
4. 南下がりの敷地勾配を利用し、造成が最小限に出来ること。
5. 近隣民家に音が伝わりにくい舞台配置となること。



鶴ヶ城体育館

文化センター



客席側 概略イメージ



北西側俯瞰 概略イメージ

## 建築計画

### 所要室・面積

舞台	18尺8寸 × 18尺8寸
橋掛り	24尺5分 × 9尺
地謡座	4尺 × 18尺8寸
後座	18尺8寸 × 12尺
溜り	7尺 × 10尺5寸

鏡の間	16.5畳
研修室	10畳 13畳
道具庫	10.5畳 3畳

### 湯沸室、WC、玄関、廊下

### 舞台部 概要

	柱	床	壁
舞台	8寸	厚1寸	8分タテ
後座	4寸5分	厚1寸	8分タテ
橋掛	4寸5分	厚1寸	8分タテ
鏡ノ間	4寸5分	厚1寸	8分ヨコ
切戸口 楽屋	4寸5分	5分	8分ヨコ